

陳 情 文 書 表

(教育委員会)

受理番号	2696	受理年月日	令和6年11月26日
件名	竹の里小学校跡地の活用		
要旨	<p>竹の里小学校の跡地は、市民にとって重要な財産である。民間に売り渡すことなどなく、市民のために活用を願う。以下、その理由を述べる。</p> <p>第一に、防災上、竹の里小学校跡地は必要である。</p> <p>竹の里小学校は、竹の里地域の市民の災害時の避難場所に指定されている。竹の里地域には、竹の里小学校以外に避難場所として指定されている場所はない。市内には300か所の福祉避難所があるが、それもない。福祉避難所は、福祉施設を利用した避難所になるが、竹の里地域には利用できるような福祉施設がない。</p> <p>竹の里小学校には消防署が管理している防災の倉庫もある。その中には消火に使う水道管もある。災害時に配布する水等が入った地域の自主防災会の倉庫もある。また、災害時に利用するマンホールトイレもある。災害時にはテントを張り、トイレになる。2024年10月に行われた竹の里地域防災訓練でも皆で設置した。能登半島地震でも避難所でまず困ることとしてトイレが挙げられていた。マンホールトイレの存在は大きいと言える。</p> <p>2024年9月17日には、竹の里小学校で防災用品の確認作業を行った。消防署や洛西支所の職員も来ていた。そのときに私は、洛西支所の職員に、2025年3月までに竹の里小学校の跡地について話し合いを是非行ってほしいとお願いしたが、まだ連絡はない。是非、地域住民の思いを受け止めてほしいと思う。10月13日には、消防署の協力を得て、竹の里小学校において避難訓練も行った。</p> <p>第二に、地域活動を行う場所として重要である。</p> <p>地域活動を行う場所に竹の里の市民は困っている。竹の里会館があるが、平屋建てで手狭である。会議室も三つしかない。</p> <p>一番大きな部屋には卓球台があるため、竹の里地域の方以外も卓球をするために多数の方が部屋を予約する。竹の里地域社会福祉協議会の子供たちのクリスマス会をしようと部屋を取るのも大変であった。部屋を取りに会館が開く朝8時以前に行っても2番手であった。1番手の方は卓球の部屋取りであったが、クリスマス会と日が違っていただけ取れた。部屋取りも大変である。ちょっとした集会を行うにもなかなか希望の日は取れない。趣味の会等を行うのにも困っているという声をよく聞く。地域のコミュニティ活動の場として小学校跡地が必要である。</p> <p>竹の里小学校にはたくさんの社会福祉協議会や自治会等、地域の物品が預けられている。地域社会福祉協議会の輪投げや指人形、柔らかい素材のブロック、クリスマス会の飾り付け等、大きなベランダに置くようなプラスチックケースが2箱ある。それを現在は預かってもらっている。地域の少年輔導のキャンプの物品も倉庫にいっぱいあった。キャンプ用品も確認して、災害時にも活用できるようにすればいいのではないかと考えている。小学校の跡地がなくなれば、これらの物品の保管場所もなくなる。竹の里会館にも確認したが、会館にはこれらの物品を置く場所はない。</p> <p>第三に、竹の里地域の福祉の拠点にできないかと考えている。洛西地域の高齢化率は43パーセントを超えている。この地域の福祉拠点に活用できればと思っている。</p> <p>福西地域と竹の里地域は、小学校が統合されるが、現在、地域福祉の要となる地域包括支援センターは別になる。境谷地域包括支援センターや福西地域の杓掛地域包括支援センターも地域住民に分かりづらい場所にあると聞く。</p> <p>境谷地域包括支援センターは現在、国道9号線を挟んだ地域にあり、担当区域外に位置する。竹の里小学校跡地に来れば、小学校の場所は地域の皆もよく知っており、バス停留所もすぐそばにある。皆が気軽に行ける場所になると思う。皆が気軽にボランティア活動にも参加できる場所にできたらと考えている。</p> <p>また、福祉事業の市町村事業化が進むと想定される。</p> <p>2024年4月から介護保険が改定された。その改定の議論の中で、財務省は介護保険の要介護度1、2の訪問・通所介護を保険給付から外し、市区町村の総合事業への移行を打ち出した。しかし、専門家からの反対意見も強く、今回は見送りとなった。次の見直しとなる3年後に向けた議論の中で結論を出すことになった。市区町村が担う介護予防・日常生活支援総合事業は、サービスの基準や報酬を独自に決めることができ、専門資格のないボランティアからも担い手になると言われている。地域福祉をどうしていくのかの議論が必要である。そして、施策を行うことのできる場所として竹の里小学校跡地は確保しておかなければならない。</p> <p>竹の里の地域は、子供が少ないと言われ、小学校もなくなる。児童館もない。しかし、高齢者はたくさんいる。竹の里地域に住む高齢者のためにも、竹の里小学校跡地は地域に残すことを願う。</p> <p>竹の里地域から小学校はなくなるが、竹の里地域社会福祉協議会や自主防災会は竹の里地域で活動していくことが決定している。</p> <p>については、洛西ニュータウン4地域の一つとして、これからも発展していけるように竹の里小学校跡地を市民のために活用することを願う。</p>		
陳情者			
回付委員会	文教はぐくみ委員会		